

# 平成 23 年度 環境安全技術系講習会報告

釣田幸雄

工学系技術支援室 環境安全技術系

今年度の環境安全技術系講習会を以下のように開催した。

開催日時：平成 23 年 10 月 3 日（月） 10:30～11:30

開催会場：技術部会議室（7 号館）B 棟 313 号室

講習題目：クリーンルームの粒子測定と省エネ

講 師：熊澤正幸 技術専門職員

参 加 者：環境安全技術系職員 9 名

## <講習概要>

名古屋大学で実施された省エネへの取り組みに関して事例紹介があった。

1. サーバ室の外気導入による省エネ
2. ドラフトチャンバーの風量適正化による省エネ
3. クリーンルームの風量低減化による省エネ
4. 実験用冷却水のバルブ管理の徹底による省エネ
5. 圧縮空気設備の露点温度の見直しによる省エネ

なかでも、クリーンルームのインバーター化による電力消費の削減では、改修前後において、最大 35%もの削減効果があり、年間では前年比で 42%もの削減効果が得られた事などが報告され、名古屋大学の省エネへの取り組みについて理解を深める事ができた。

次に、粉塵環境測定技術の習得を目的として、以下の 2 機種のパーティクルカウンターについて、取扱い実習を行った。

1. 小型・多機能レーザーパーティクルカウンター

Met One 217

2. 浮遊粉塵観察器

クリーンチェッカー CCW-101

講習会参加者のほとんどが、始めて使用する装置で有り、大変興味深く実習する事ができた。とくにクリーンチェッカーは、クリーン度の判定を、目視した光の量と、装置に添付されている指標を比較するだけのシンプルな装置で有り、初心者の学習用に適切な装置であった。

本講習会で得られた知識は、環境安全技術系で行う今後の業務において、役立つ事を期待しています。